

2023年6月の天候（宮城県）

仙台管区气象台
令和5年7月4日

【天候の特徴】

○記録的な高温

1 気象概況

この期間、はじめは高気圧に覆われて晴れの日が多かったが、梅雨入り後は前線や気圧の谷の影響で曇りや雨の日が多かった。また、暖かい空気が流れ込んだため、月平均気温は平年よりかなり高く、県内の12か所で、月平均気温が6月として観測開始以来最も高くなった。

なお、宮城県を含む東北南部は6月11日ごろ梅雨入りしたとみられる（平年より1日早く、昨年より5日遅い）。

月平均気温は[かなり高い]。月降水量は[多い]から[かなり多い]。月間日照時間は[平年並]から[多い]。

上旬：この期間、高気圧に覆われ晴れる日が多かった。2日と9日は、低気圧や前線の影響により雨となった。また、4日から7日にかけては、晴れて夏日となる所が多かった。

旬平均気温は[かなり高い]から[高い]。旬降水量は概ね[多い]。旬間日照時間は[多い]から[平年並]。

中旬：この期間、前線や気圧の谷の影響で曇りや雨の日が多かったが、後半は移動性高気圧に覆われて晴れる日もあった。16日は志津川と石巻で日降水量が6月として観測開始以来最も多くなった。

旬平均気温は[かなり高い]から[高い]。旬降水量は[かなり多い]から[多い]。旬間日照時間は[平年並]から[多い]。

下旬：この期間、低気圧や気圧の谷の影響で曇りや雨の日が多かったが、高気圧に覆われて晴れる日もあった。28日から29日にかけて気圧の谷や暖かく湿った空気の影響で大気の状態が不安定になり、雷を伴って激しい雨の降る所があった。28日は大衡で日最大1時間降水量、亘理で日最大10分間降水量が6月として観測開始以来最も多くなった。

旬平均気温は概ね[高い]。旬降水量は概ね[平年並]から[少ない]。旬間日照時間は概ね[平年並]。

2 日々の気圧配置

- 1日：引き続き、東北地方は高気圧に覆われる。
- 2日：前線が西日本から東日本を通過して日本の東にのびる。
- 3日：千島近海にある低気圧から関東の東に前線がのびる。また、北日本は気圧の谷となる。
- 4日：本州付近は高気圧に覆われる。一方、気圧の谷が北日本を通過する。
- 5日：引き続き、本州付近は高気圧に覆われる。
- 6日：引き続き、本州付近は高気圧に覆われる。
- 7日：前線が華中から日本の南を通過して日本のはるか東にのびる。一方、高気圧が東シナ海にあつて東へ移動する。
- 8日：前線が華中から日本の南を通過して日本のはるか東にのびる。また、前線上の低気圧が東シナ海から四国地方に進む。
- 9日：前線が華中から関東地方を通過して日本のはるか東にのびる。また、前線上の低気圧が近畿地方から三陸沖に進む。
- 10日：前線が日本の南に停滞する。
- 11日：引き続き、前線が日本の南に停滞する。
- 12日：東北地方は気圧の谷となる。
- 13日：引き続き、東北地方は気圧の谷となる。
- 14日：引き続き、東北地方は気圧の谷となる。
- 15日：引き続き、東北地方は気圧の谷となる。
- 16日：低気圧が関東の東から三陸沖に進む。
- 17日：本州付近は高気圧に覆われる。
- 18日：東北地方は気圧の谷となる。
- 19日：高気圧が沿海州付近にあつて日本海中部に移動する。
- 20日：本州付近は高気圧に覆われる。
- 21日：東北地方は高気圧に覆われる。
- 22日：前線上の低気圧が四国の南から東海道沖に進む。また、別の低気圧が日本海にあつて北東へ進む。
- 23日：前線上の低気圧が関東の東にあつて東北東へ進む。また、別の低気圧が日本海にあつて東へ進む。
- 24日：低気圧が日本海を東へ進む。一方、本州付近は次第に高気圧に覆われる。
- 25日：本州付近は高気圧に覆われる。
- 26日：北日本は高気圧に覆われる。
- 27日：前線が東シナ海から日本海を通過して本州付近にのびる。
- 28日：東北地方は気圧の谷となる。
- 29日：引き続き、東北地方は気圧の谷となる。
- 30日：前線上の低気圧が日本海を東北東へ進む。

3 気象統計値

2023年6月

		平均気温(℃)			降水量(mm)			日照時間(h)		
		本年	平年差(℃)	階級区分	本年	平年比(%)	階級区分	本年	平年比(%)	階級区分
仙台	上旬	20.6	+2.5	かなり高い	50.0	149	多い	74.5	124	多い
	中旬	21.4	+2.3	かなり高い	77.0	155	多い	52.3	119	多い
	下旬	22.8	+2.5	高い	46.0	76	平年並	35.4	89	平年並
	月	21.6	+2.4	かなり高い	173.0	120	多い	162.2	113	多い
石巻	上旬	19.5	+2.4	かなり高い	39.0	163	多い	73.0	112	平年並
	中旬	20.2	+1.9	かなり高い	139.5	375	かなり多い	50.7	105	平年並
	下旬	21.9	+2.4	かなり高い	42.5	86	平年並	41.2	93	平年並
	月	20.5	+2.2	かなり高い	221.0	200	かなり多い	164.9	105	平年並

4 極値・順位の更新

2023年6月

○気象官署及び特別地域気象観測所(月として3位まで記載)

要素名	地点名	順位	値	起年月日	統計期間
月平均気温の高い方から(℃)	仙台	1	21.6	2023年6月	1927年6月～2023年6月
	石巻	2	20.5	2023年6月	1888年6月～2023年6月
日降水量(mm)	石巻	1	112.0	2023年6月16日	1888年6月～2023年6月
月最大24時間降水量(mm)	石巻	3	112.5	2023年6月16日	1953年6月～2023年6月

○アメダス(月として1位更新:統計期間10年以上の要素を記載)

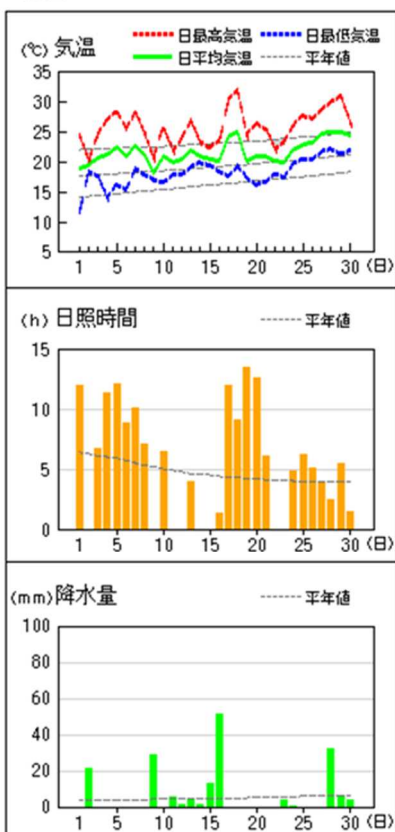
要素名	地点名	順位	値	起年月日	統計期間
月平均気温の高い方から(℃)	気仙沼	1	19.5	2023年6月	1977年6月～2023年6月
	川渡	1	19.9	2023年6月	1977年6月～2023年6月
	築館	1	20.6	2023年6月	1976年6月～2023年6月
	米山	1	21.1	2023年6月	1977年6月～2023年6月
	志津川	1	19.9	2023年6月	1977年6月～2023年6月
	大衡	1	20.5	2023年6月	1977年6月～2023年6月
	鹿島台	1	20.9	2023年6月	1977年6月～2023年6月
	石巻	1	20.5	2023年6月	1976年6月～2023年6月
	女川	1	20.0	2023年6月	2011年6月～2023年6月
	塩釜	1	20.9	2023年6月	1977年6月～2023年6月
	仙台	1	21.6	2023年6月	1976年6月～2023年6月
	名取	1	21.1	2023年6月	2003年6月～2023年6月
	蔵王	1	20.3	2023年6月	2006年6月～2023年6月

日最大 10 分間降水量(mm)	亙理	1	11.5	2023 年 6 月 28 日	2008 年 6 月～2023 年 6 月
日最大 1 時間降水量(mm)	大衡	1	48.5	2023 年 6 月 28 日	1976 年 6 月～2023 年 6 月
日降水量(mm)	志津川	1	127.0	2023 年 6 月 16 日	1976 年 6 月～2023 年 6 月
	石巻	1	112.0	2023 年 6 月 16 日	1976 年 6 月～2023 年 6 月
日最大風速・風向(m/s 16 方位)	女川	1	13.0 W	2023 年 6 月 4 日	2011 年 6 月～2023 年 6 月
日最大瞬間風速・風向(m/s 16 方位)	女川	1	22.9 W	2023 年 6 月 4 日	2011 年 6 月～2023 年 6 月

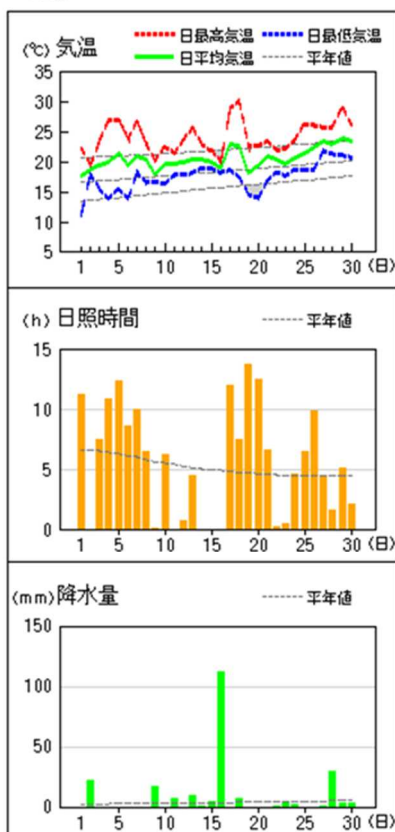
5 気象経過図

アメダス 気象経過図：2023年06月01日-2023年06月30日

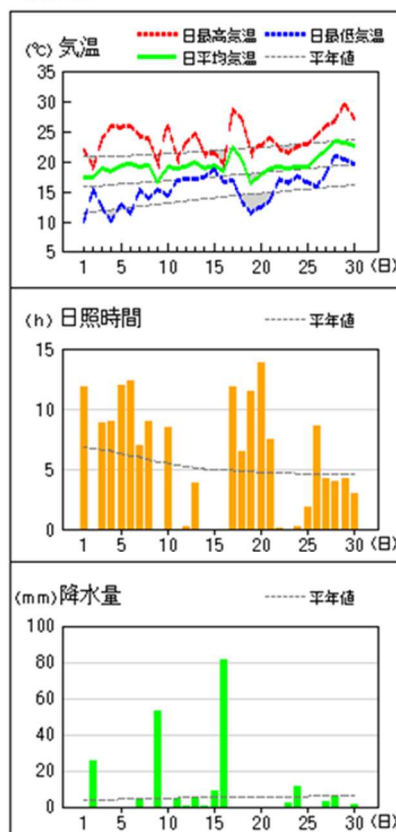
仙台



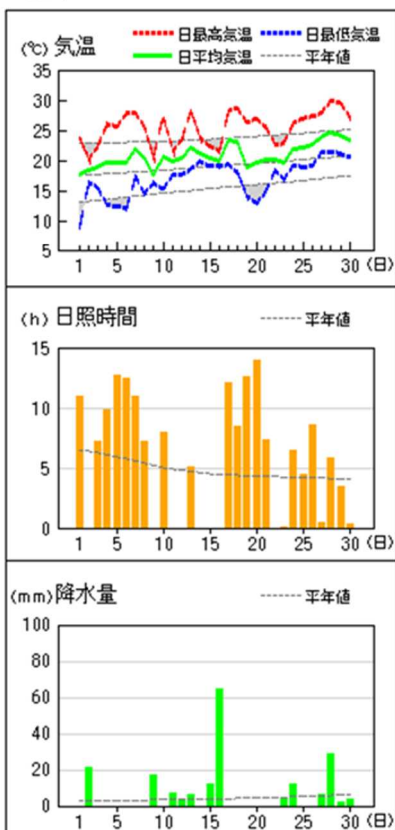
石巻



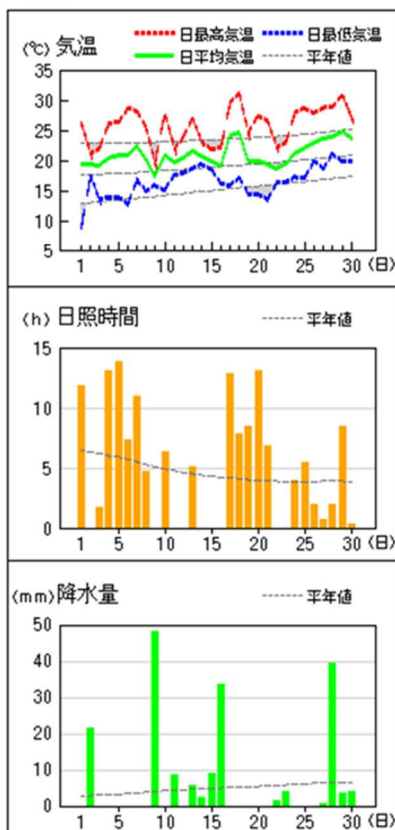
気仙沼



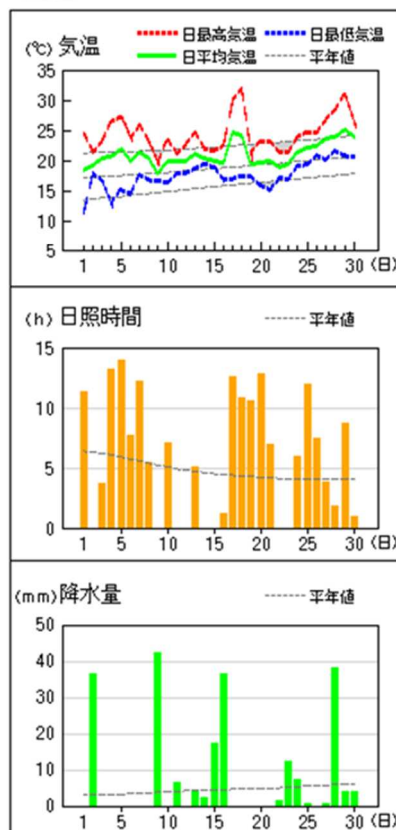
古川



白石

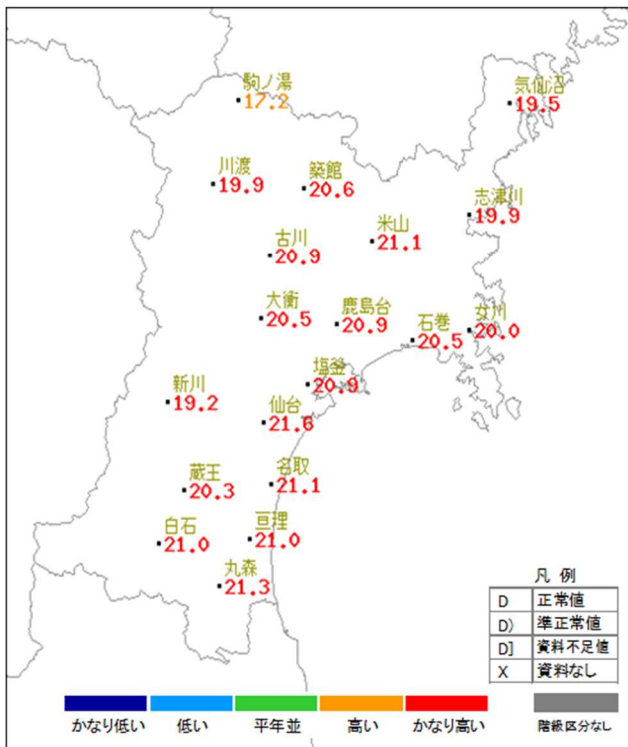


亘理

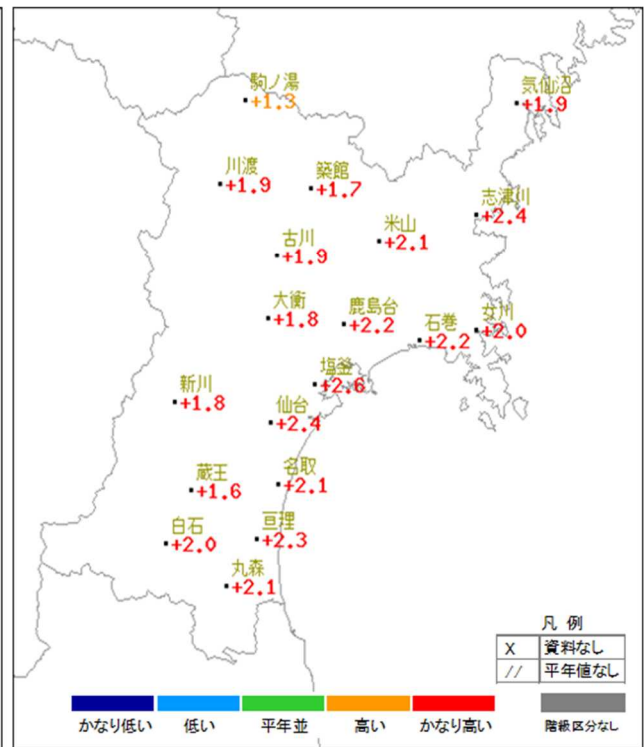


6 気象分布図

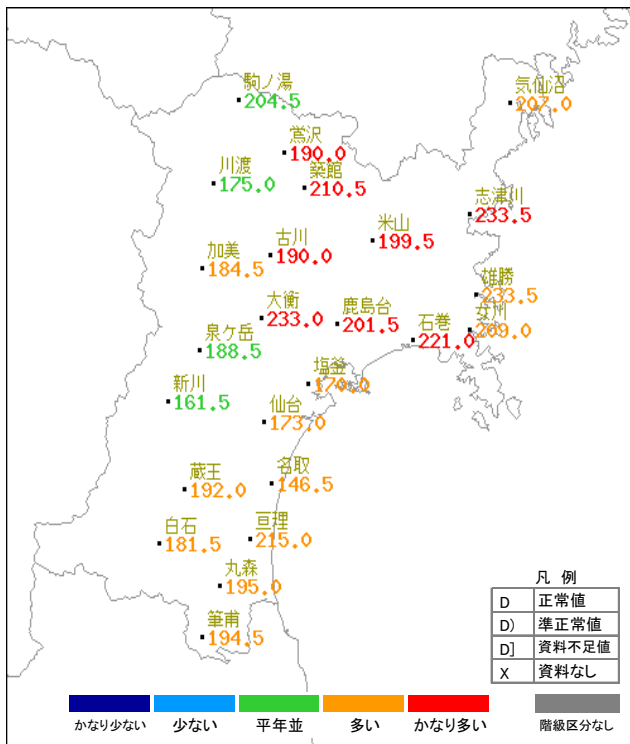
2023年6月



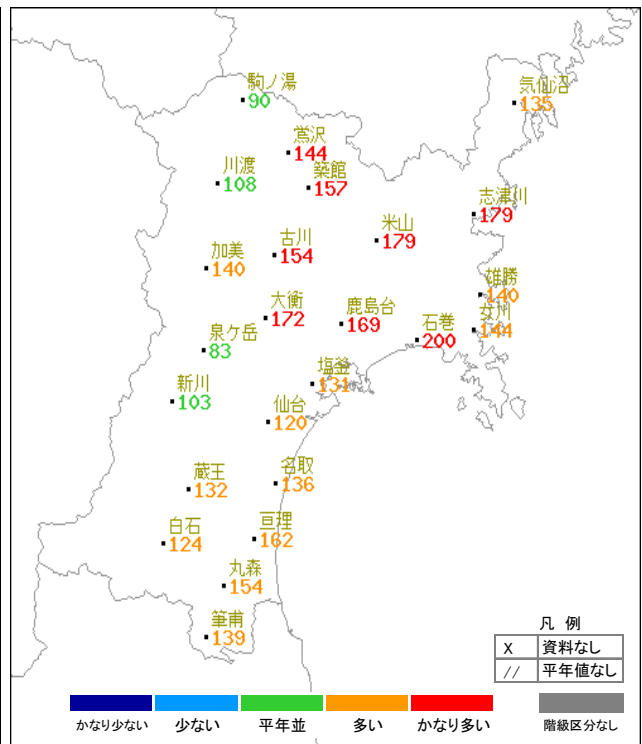
月平均気温 (°C)



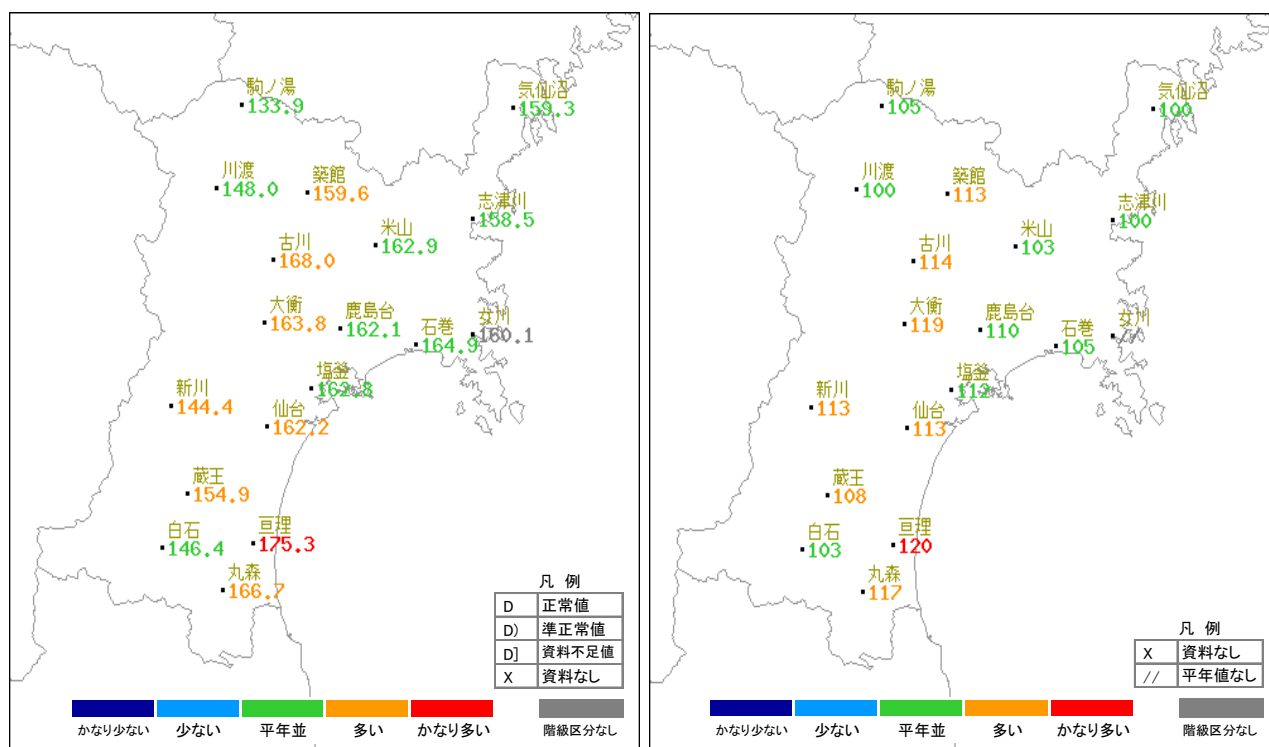
月平均気温平年差 (°C)



月降水量 (mm)



月降水量平年比 (%)



月間日照時間 (h)

月間日照時間平年比 (%)

各種観測値、統計値や平年値及び季節予報は気象庁ホームページに掲載しています。

【気象資料】

<https://www.data.jma.go.jp/obd/stats/etrn/index.php>

【気象データのダウンロード(CSV)】

<https://www.data.jma.go.jp/gmd/risk/obsdl/index.php>

【季節予報】

https://www.jma.go.jp/bosai/season/#area_type=offices&area_code=040000&term=1month

[注意事項]

本資料内のデータは速報値となっており、後日内容の訂正・追加を行うことがあります。

また、本資料の著作権は仙台管区气象台が有しています。掲載されているデータや図表を利用する場合は「仙台管区气象台の資料に拠った」旨、記載してください。

なお、営利を目的に増刷などを行う場合は、所定の手続きに拠るものとします。

本資料に関する問い合わせ先

仙台管区气象台 気象防災部 地域防災推進課

(電話) 022-297-8146